

一般社団法人
宮崎県労働者福祉団体中央会

第70回通常総会を開催!!



中原会長



中原副会長
(開会あいさつ)



太田議長
(労金代議員)



議案提起・
假野専務理事



児玉監事
(監査報告)



村上副会長
(閉会あいさつ)

宮崎中央会は、1963年（昭和38年）7月に、労働組合ならびに福祉事業団体が協力して労働者福祉事業の健全な発展を図り、労働者の福祉増進を目的に設立され、創立61年目を迎えた。2013年（平成25年）4月には公益法人制度改革により一般社団法人に移行し、公益認定を受けた「子ども未来奨学金」への奨学金支援事業・「ライフサポート事業」・「介護初任者研修事業」・「講演会活動」・「機関紙広報活動」の5つの事業と、「会館管理運営事業」・「駐車場管理運営事業」・「福祉事業団体の利用促進を図る共益事業」などの事業を展開してきた。

2024年を振り返ると、1月に能登半島地震が発生し、9月には同じく能登半島を豪雨災害が襲い、地震からの復興を大きく後退させる状況となつた。年明けには、大船渡市をはじめとして全国で山林火災が発生するなど、地球温暖化に起因するとされる大規模な自然災害が頻発している。

宮崎中央会は、1963年（昭和38年）7月に、労働組合ならびに福祉事業団体が協力して労働者福祉事業の健全な発展を図り、労働者の福祉増進を目的に設立され、創立61年目を迎えた。2013年（平成25年）4月には公益法人制度改革により一般社団法人に移行し、公益認定を受けた「子ども未来奨学金」への奨学金支援事業・「ライフサポート事業」・「介護初任者研修事業」・「講演会活動」・「機関紙広報活動」の5つの事業と、「会館管理運営事業」・「駐車場管理運営事業」・「福祉事業団体の利用促進を図る共益事業」などの事業を展開してきた。

冒頭、中原会長が、日頃からの各会員・関係団体の中央会運動、労働者福祉運動に対する多大なご理解とご協力を謝辞を述べるとともに、総会開催にあたつての決意を以下のように述べました。

宮崎中央会は、1963年（昭和38年）7月に、労働組合ならびに福祉事業団体が協力して労働者福祉事業の健全な発展を図り、労働者の福祉増進を目的に設立され、創立61年目を迎えた。2013年（平成25年）4月には公益法人制度改革により一般社団法人に移行し、公益認定を受けた「子ども未来奨学金」への奨学金支援事業・「ライフサポート事業」・「介護初任者研修事業」・「講演会活動」・「機関紙広報活動」の5つの事業と、「会館管理運営事業」・「駐車場管理運営事業」・「福祉事業団体の利用促進を図る共益事業」などの事業を展開してきた。

宮崎においても、8月に震度5強の日向灘地震の発生、宮崎市の台風10号による竜巻被害、年明け1月に再び震度5弱の日向灘地震発生と自然災害が多発した1年であり、想定される南海トラフ地震や大規模自然災害への対応等が強く求められている。

また、新型コロナウイルス感染は、5類へ移行したことと、行動規制は緩和され、社会的経済活動は回復傾向してきたが、一方で、ロシアのウクライナ侵攻や中東での紛争が激化する中に円安も相まってエネルギー・原材料等の高騰から生活物資やサービスの価格上昇は続き、賃金は上がつても実質賃金が伸びない中で国民生活は危機に瀕し、貧困と格差はさらに拡大している。

これまで、私たちは、中央労福協や南部労福協に結集する福祉事業団体やNPO団体等福祉団体、労働組合などと連携し、政策・制度への提言や要求、生活困窮者対策や多重債務対策、奨学金制度改善に向けて取り組んできた。

私たち、日本社会の脆弱性が顕在化している中で、「ひとりは万人のために万人は一人のために」と合言葉に、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けて取り組みを強化し、助け合いの組織とともに、「共助」の拡大、充実化していく。

2025年度(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会役員名簿		
理事定数6名以上10名以内、監事2名以内		
役職名	氏名	出身団体
会長	中原 広幸	自治労宮崎県本部
副会長	吉岡 英明	連合宮崎
副会長	村上 康則	旭化成労働組合
副会長	鬼束 善史	九州労働金庫宮崎県本部
専務理事	中原 和雄	こくみん共済coop(全労済)宮崎推進本部
専務理事	假野 耕司	宮崎県労働者福祉団体中央会
常務理事	片平 彰	宮崎県労働者福祉団体中央会
理事	西村 仁	宮崎靈園事業団
理事	小川 順平	みやざき福祉学園・みやざき福祉園
監事	児玉 賢一	九州労働金庫宮崎県本部
監事	今泉信一郎	こくみん共済coop(全労済)宮崎推進本部



総会の様子

2025年6月3日(火)、宮崎市の九州労働金庫宮崎県本部会議室において(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会第70回通常総会を開催しました。総会は、代議員7名とオブザーバー12名が出席し、宮崎県商工観光労働部児玉部長および連合宮崎吉岡会長よりメッセージをいただきました。また、中央労福協、南部ブロック協議会、北海道・広島、九州・沖縄の各県労福協からもメッセージをいただきました。

総会では、第1号議案「2024年度活動報告および収支決算報告ならびに会計監査報告承認の件」、第2号議案「2025年度事業計画(案)および収支予算(案)承認の件」、第3号議案「役員の報酬承認の件」について提案があり、スローガンを含め満場一致で承認・可決されました。

九州労働金庫

第25回

通常総会開催報告



2025年6月25日(水)、福岡市のアクロス福岡において九州労働金庫第25回通常総会が開催されました。

総会は、山本理事長の挨拶の後、報告事項として「2024年度事業報告」「2024年度業務報告(計算書類及び監査報告)」が提案され、異議なく確認されました。続いて、審議事項である第1号議案「第73期剰余金処分案について」、第2号議案「2025年度事業計画について」、第3号議案「会員の除名について」、第4号議案「2026年度役員改選における特別対応について」、第5号議案「役員の補充選任について」、第6号議案「退任役員に対する役員退職慰労金の支給について」の提案があり、全議案が可決されました。

また、総会終了後に開催された第1回理事会において、常務理事兼宮崎県本部長の鬼束善史さんが専務理事に、後任の宮崎県本部長には甲斐哲さんが就任され、新役員体制が確認されました。

2025年度は「第8期中期経営計画」の2年目になりますが、「会員・お客さま・地域」および「職員相互」のエンゲージメント(深いつながりを持つた関係性)の強化に向け、各施策を積極的に展開してまいります。



専務理事に就任された
鬼束理事



新任の甲斐本部長

役職	氏名	出身県	出身組織名	役職名	備考
理事長	青柳直	(佐賀)	員外		新任
専務理事	鬼束善史	(宮崎)	員外		新任
〃	河野哲也	(福岡)	員外		新任
常務理事	首藤慶一郎	(大分)	員外		
〃	小山章二	(福岡)	員外		新任
常勤監事	松尾勝博	-	員外		
常務理事	西村芳樹	福岡	全日産・一般業種労働組合連合会福岡地方協議会	特別中央執行委員	
〃	井手雅彦	佐賀	情報産業労働組合連合会佐賀県協議会	特別幹事	
〃	中野忠	長崎	自治労長崎県本部	特別執行委員	
〃	峯潔	熊本	自治労熊本県本部	特別執行委員	
〃	岡部勝也	大分	大分県教職員組合	特別執行委員	新任
〃	甲斐哲	宮崎	自治労宮崎県本部	特別執行委員	新任
〃	黒江嘉文	鹿児島	九州電力労働組合鹿児島支部	特別執行委員	
理事	増田隆男	福岡	日本製鉄八幡労働組合	組合長	
〃	岡本哲郎	福岡	NTT労働組合九州総支部	執行委員長	
〃	新家正浩	佐賀	自治労佐賀県本部	執行委員長	
〃	内田あき子	佐賀	佐賀県教職員組合	執行委員長	新任
〃	山口裕志	長崎	全日通労働組合長崎県支部	執行委員長	
〃	荒瀬智幸	長崎	大島造船労働組合	書記長	新任
〃	山本寛	熊本	日本労働組合総連合会熊本県連合会	事務局長	
〃	田丸勲	熊本	日本製紙労働組合八代支部	支部長	新任
〃	野畠由紀夫	大分	日本労働組合総連合会大分県連合会	副会長	
〃	溝口慎一郎	大分	自治労大分県本部	執行委員長	
〃	谷口博次	宮崎	宮崎県教職員組合	特別執行委員	
〃	溝口憲治	宮崎	旭化成労働組合	常任執行委員	
〃	中川路守	鹿児島	鹿児島県教職員組合	執行委員長	
〃	吉村清隆	鹿児島	自治労鹿児島県本部	執行委員長	新任
〃	小倉知子	-	弁護士		
監事	久保隆志	福岡	安川電機労働組合	特別中央執行委員	
〃	堀江信也	長崎	九州電力労働組合長崎支部	執行委員長	
〃	尾上隆規	宮崎	NTT労働組合九州総支部宮崎分会	分会長	
〃	鬼塚俊一	鹿児島	南国交通労働組合	執行委員長	

く九州ろうきんがめざす姿(2030年3月末)

◎「はたらく人にとって、もっとも身近な金融機関」であり続けます

①『組織労働者』との取引をより深く、②『未組織労働者』との取引をより広く、③『退職者』との取引をより長く、お付き合い(取引)ができる(ろうきん)をめざします。

◎「ろうきんらしい、ろうきんならではの事業」を展開します

①はたらく人や社会から共感される事業、②会員推進機構・労働者福祉団体と連携した事業、③福祉金融機関としての役割を発揮した事業をめざします。

◎「信頼され、安心して利用いただける経営基盤」を確立します

①安定的な収益確保と事業目標(計数計画)を達成しながら、②質の高い会員・顧客サービスを拡充し、③法令等遵守態勢と内部管理態勢を一層強化した、健全で活気ある職場風土をめざします。

第25回通常総会において、宮崎県本部長に選任いたしました自治労宮崎県本部(県職労)の甲斐哲でございます。前任の鬼束さん(新専務理事)や前々任の福島さんの後を継ぎ、身の引き締まる思いです。金融機関を取り巻く環境は非常に厳しくなっていますが、会員の皆様にとって「今何が必要な

のか」を、福祉金融機関の一員として、職員とともに力を合わせ見極めて対応していきたいと思っています。引き続き、会員の皆様のご指導・ご協力をお願いしますとともに、労金の更なる積極的なご利用をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

▲甲斐新本部長へ就任にあたって▲



第25回



6月は男女平等月間

連合 全国一斉集中 労働相談ホットライン
～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します～

2025.6/10(火)～11(水) 10:00～19:00

0120-154-052 (いことう れんこうじゆ)
秘密
相談
異常・スマホ
からも
OK

安心して働くために、労働組合に入ろう！労働組合をつくろう！

連合宮崎

全国一斉集中労働相談ホットライン 駅前動画

▲宮崎労働局



宮崎県▶

男女平等参画社会の実現に向けた要請

連合は6月を「男女平等月間」と位置づけ、男女平等参画社会の実現に向けた取り組みとして「仕事で悩むあなたを応援(サポート)します！」をテーマに、6月10日～11日の2日間、全国47地方連合会が一斉に労働相談ホットラインを実施しました。専従役員と構成組織役員や地域協議会事務局長の協力を得て電話応対し、2日間で20件の相談が寄せられました。そのうちの8割が女性からの相談でした。上位の相談項目では男女差別・ハラスメントが6件となりました。

また6月24日、宮崎労働局と宮崎県に対しすべての人の人権が尊重され、誰もが自らの能力を十分に發揮し、安心して暮らせる社会の実現に向け、客からの迷惑行為などのカスタマーハラスメント防止条例の制定や同性パートナーシップ制度の導入等の要請を行いました。

**心から生まれたものは、
強くて、あたたかい。**
～住まいの共済 誕生70周年～

「誰もが入る保障があれば、安心して暮らせる」
「みんなが力を合わせれば実現できる」

戦後間もない頃、人々の「たすけあいの心」が大阪の地で結実し、
生協による保障「共済」として火災共済事業を立ち上げたことが
「住まいの共済」のはじまりです。
「たすけあいの精神」は全国へと広がり、おかげさまで70周年を迎えました。

この70年の歩みの中で、私たちは保障のご提供に加えて、
さまざまなことにも挑戦してきました。
自然災害に対する公的支援制度実現につながる署名活動や、
防災・減災の普及・啓発活動。
「住まいの共済」へのご加入が環境保全や被災地支援にもつながる仕組みの構築など。
人にも社会にもやさしい保障への進化にも挑戦続けています。

私たちの理念「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現にむけて。
これからも、人と人との「たすけあいの精神」をむすび、
皆さまの住まいに、確かな安心をお届けしてまいります。

住まいの共済
火災共済・自然災害共済

住まいの共済
保障内容はこちら

QRコード

「こくみん共済 coop」は愛称を目的としない保険の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この規約に賛同いただき、出資金を払い込んで住まい地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済（全労済）
kookumin-coop.jp

【お問い合わせ先】こくみん共済 coop 宮崎推進本部（宮崎県共済生活協同組合）

- 宮崎支所 〒880-0806 宮崎市広島1-11-17
- 延岡支所 〒882-0866 延岡市平原町5-1497-3
- 都城支所 〒885-0024 都城市北原町4街区4号 都北労働福祉社会館1F

- 電話番号：0985-24-6262
- 電話番号：0982-32-4599
- 電話番号：0986-46-5087

4524B004



公式キャラクター「Pittくん・Pittくんファミリー」

未来余話

ファイナンシャルプランナー
年金アドバイザー

男性に比べ女性に手厚かった遺族年金制度が大幅に変わります。①60歳未満の遺族厚生年金は、子ども(原則18歳未満。以下同じ。)がない場合5年間だけになります。②子どものいない55歳未満の夫にも、妻死亡の翌月から遺族厚生年金が支給されるようになります。③遺族年金の額が増額されます。④遺族に認定されるための年収要件が廃止されます。⑤5年という有期給付の遺族厚生年金ですが、配慮が必要なケースの場合、5年目以降も引き続き支給されます。

①の改正は、現行では夫死亡時に30歳以上の妻であれば、原則として夫死亡の翌月から終身支給されています。今回の改正ポイントは、子どものいない夫婦の場合、「5年間しか支給されない」ということです。

②の改正は、夫は妻の死亡時に55歳未満だと遺族にすら該当せず、仮に55歳以上であっても60歳になるまで支給停止でした。今回の改正により「妻に生計を維持されていた夫」にも妻同様に支給されます。

③の改正は、遺族厚生年金の額は、亡くなつた配偶者の老齢厚生年金の報酬比例部分の4分の3ですが、5年間の有期給付において

は4分の1が加算され、報酬比例部分の100%（現在の約1.3倍）になります。また、離婚による年金分割のように、亡くなつた配偶者の厚生年金加入記録を分割して、残された配偶者の年金記録に上乗せされます。これにより65歳以降に受け取る老齢厚生年金の額が増加することになります。一方で40歳以上65歳未満の子がない妻に支給されていた年約62万円の「中高齢寡婦加算」は段階的に廃止されます。

⑤については、遺族に18歳未満の子がいる場合や、低所得者、障害のある配偶者などについては、引き続き終身支給が適用されるケースもあり、すべての遺族厚生年金が5年で打ち切られるわけではありません。2028年4月1日から施行されるので、施行時に40歳未満である1989年4月2日生まれの妻から影響があります。既に遺族厚生年金を受給している人や60歳以降の高齢者、20代から50代の18歳未満の子どもがいる者は改正の影響を受けません。また、改正は急激に行われるわけではなく、5年の有期給付等は、20年ほどかけて段階的に進められます。

介護職員初任者研修



研修期間

2025年9月4日～2025年11月27日 毎週木曜日

『介護の心』をまなび
知識・技術を習得する研修



★週に1回の研修なので
受講スケジュールが楽！

★宮崎市内なので通学が便利！

研修目標	介護職に興味を持ち福祉事業に就労意欲のある人、現在資格を持たずに福祉現場に就労している人を対象に「介護職員初任者研修」を実施し就労支援とする。
受講対象者	介護職に就労希望の方はどなたでも受講することが可能。 (ただし審査により受講希望に添えない場合があります)
研修内容	宮崎県介護職員初任者研修事業実施要綱に定める介護職員初任者研修課程(130時間)をおこなう。
研修終了時に取得できる資格	介護職員初任者研修課程修了
受講者の負担する費用	受講費用：20,000円(消費税、テキスト代金を含む) その他、研修場所への交通費または駐車料金、昼食代など
研修施設	研修施設は完全バリアフリーです。駐車場はありませんので周辺の駐車場を利用して下さい。
補講費用	資格認定には130時間すべて必修。万一欠席した場合は補講受講が必要。 (補講料別途：3,000円/1科目)

募集期間

2025年7月1日(火)～2025年8月8日(金)
ただし、定員(15名)に達し次第締め切り

申込審査

小作文(300～400字)、面接

研修実施場所

九州労働金庫宮崎県本部 3階会議室
●JR宮崎駅より650m 徒歩8分
●橋通り2丁目バス停より600m 徒歩7分



一般社団法人 宮崎県労働者福祉団体中央会

ホームページ <http://www.miya-chuo.or.jp>
TEL.0985-24-5550 FAX.0985-24-5581

2025年度 ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会を開催しました。

2025年5月23日(金)、九州労働金庫宮崎県本部3階会議室において、2025年度ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会を開催しました。

ライフサポートセンター設立の経緯については、2005年8月に行われた「勤労者の暮らしにかかわるサポート事業」のための連合・中央労福協・労金協会・全労済(現くみん共済coop)による4団体合意に基づき、宮崎県では、2010年11月「宮崎市」、2013年11月「都城市」、2014年7月「延岡市」に開設してきました。

少子・高齢化等をはじめとする社会構造の急激な変化が進むなかで、勤労者の暮らしに関する不安を解消するため、暮らし全般に関する相談・支援活動を通じ、勤労者の生活の安定と福祉の向上をはかることを目的としています。

議題は、「1. 2024年度事業報告について」、「2. 2025年度事業方針(案)について」、「3. 2025年度幹事会体制について」の協議を行ってきました。

「1.」については、①今年度は、相談機能の充実とともに社会への啓発活動として、毎年各ライフサポートセンターでセミナーを開催していましたが、ここ数年、参加数は減少し人を集めることができなくなっています。各地区1回の開催とし、延岡・都城については、公益目的事業としての講演会を兼ねての開催としました。テーマは、これまでのアンケートを集約する中で、最近、職場や家庭で中々コミュニケーションがとれず、人間関係がうまくいかないという方々の意見を踏まえ、そうした時に、自らがどう行動することでコミュニケーションがとれ相談に乗つてあげられるのかどういうことを知る機会となるよう、フリーパーソナリティ・鑑定士の柿塚日加里さんをお招きし、人生を明るく元気に生きるためのヒント「笑顔と言葉でポジティブに！明るい脳で運気アップ！」と題し講演をいただいた報告が行われました(参加者=宮崎：36名、都城：50名、延岡：50名)。

「2.」では、①ライフサポートセンター宮崎県本部の役割は、県内3ヶ所のセンターを統括し、情報の共有化に努め、具体的な相談事業や研修会への助言・支援を行う、②「ライフサポートセンター」を知ってもらい利用してもらうため

に、会員団体・労働組合、行政や社会福祉協議会、NPO団体等への教宣・広報活動を強化していく、③金融・法律・労働・精神福祉・就労・教育など、労働団体・福祉団体・有識者関係団体と連携し、専門相談体制の充実を図る、④LSC宮崎には、引き継ぎ労働問題の専門相談員2名(週2日)を配置していく、⑤各地域に根差した弁護士・司法書士によるより身近な相談態勢を継続し、専門相談日を、火曜日：宮崎、水曜日：延岡、木曜日：都城とする、⑥ライフサポートセンターからの情報発信、啓発活動として、引き継ぎライフステージに根差したセミナーを計画し3地区(宮崎、都城、延岡)で講演会を実施していく、⑦2025年度予算については、宮崎中央会の公益目的支出計画に基づく、等を提案し承認されました。

「3.」では、2025年度の幹事会体制について提案し、承認され幹事会を終了しました。

●2025年度 ライフサポートセンター宮崎県本部幹事会役員体制

役職	氏名	所属
1 センター長	中原 広幸	(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会(会長)
2 副センター長	吉岡 英明	連合宮崎(会長)
3 副センター長	鬼束 善史	九州労働金庫宮崎県本部(本部長)
4 副センター長	中原 和雄	くみん共済coop(全労済)宮崎推進本部(本部長)
5 事務局長	假野 耕司	宮崎県労働者福祉団体中央会専務理事
6 事務局次長	片平 彰	宮崎県労働者福祉団体中央会常務理事
7 幹事	白崎 洋一	連合宮崎(事務局長)
8 幹事	松岡 秀行	みやざき福祉学園(事務局長)
9 幹事	西村 仁	宮崎靈園事業団(理事長)
10 幹事	新田 幸一郎	宮崎県勤労者共済会(副会長)
11 幹事	小川 洋一	ファイナンシャルプランナー・年金アドバイザー
12 幹事	宮田 尚典	弁護士
13 幹事	横山 茂	司法書士
14 幹事	今泉信一郎	くみん共済coop(全労済)宮崎推進本部(事務局長)
15 幹事	児玉 賢一	九州労働金庫宮崎県本部(副本部長)
16 幹事	内田 佳代	ライフサポートセンター宮崎(事務局長)
17 幹事	飛松 裕美	ライフサポートセンター都城(事務局長)
18 幹事		ライフサポートセンター延岡(事務局長)

一般社団法人 宮崎県勤労者旅行会 第75回 定時総会を開催しました！ ～2026年3月末の事業廃止にむけた対応について確認～

2025年6月3日(火)、九州労働金庫宮崎県本部会議室において、第75回定時総会を開催しました。

総会では、2024年度の事業報告ならびに2026年3月31日の事業廃止に向けた様々な対応についての経過報告を行いました。

また、2025年度は、理事会で決定された事業廃止にむけた計画(ロードマップ)の最終年度となることから、宮崎

中央会と連携を行いながら諸手続きを進め、会員団体ならびに利用団体への対応についても、引き継ぎ先への紹介等々、丁寧に対応を行っていくことを提案し、承認決定されました。

会員団体ならびに利用団体の皆様方のこれまでのご愛顧に心より感謝申し上げます。

【売上高推移】

項目	(単位：千円)					
	2024年度					
2019年度	2021年度	2022年度	2023年度	計画	実績	
売上高	航空券	180,771	42,844	133,263	209,831	195,000
	タクシー券	37,110	19,552	23,781	30,987	25,000
	宿泊/懇親会	113,578	55,015	85,221	149,052	125,000
	合計	331,459	117,411	242,265	389,870	345,000
事業収入	航空券	11,050	2,025	7,832	11,131	11,000
	タクシー券	2,393	1,241	1,516	1,952	1,900
	宿泊/懇親会	13,800	8,372	11,585	20,506	17,000
	合計	27,243	11,638	20,933	33,589	29,900
						29,131



中原理事長
挨拶



総会の様子

【2025年度 役員体制】

役職名	氏名	所属団体
理事長	中原 和雄	くみん共済coop宮崎推進本部
専務理事	今泉 信一郎	くみん共済coop宮崎推進本部
理事	大村 謙司	宮崎県職員労働組合
理事	興梠 健治	自治労宮崎県本部
理事	松元 卓耶	宮崎市役所職員労働組合
理事	金丸 優	旭化成労働組合
理事	川崎 哲伸	UAゼンセン宮崎県支部
理事	鬼束 善史	九州労働金庫宮崎県本部
理事	土居 和也	トヨタグループ宮崎労働組合
理事	山口 慶太	ミネベアアクセスソリューションズ労働組合
理事	廣田 健志	宮崎県勤労者旅行会
監事	重黒木 康恵	自治労宮崎県本部
監事	假野 耕司	宮崎県労働者福祉団体中央会

(公財)宮崎靈園事業団2025年度 第1回評議員会を開催しました!!

2025年6月3日(火)に九州労働金庫宮崎県本部会議室において、2025年度公益財団法人宮崎靈園事業団第1回評議員会を開催しました。

評議員会は、評議員8名、理事8名、監事2名の出席となり、議長に矢野崇徳評議員(連合宮崎)が選出され開会されました。

冒頭の西村理事長の挨拶では、評議員各位に対し多忙中の出席に感謝の意を表した後、前年度の宮崎靈園事業団の事業推移の概略について説明を行い、評議員会での真摯な議論が要請されました。

議事は、假野専務理事より、第1号議案「一般経過報告」、第2号議案「2024年度事業報告承認の件」、第3号議案「2024度収支決算報告および監査報告承認の件」、第4号議案「役員の報酬承認の件」、第5号議案「役員改選の件」が提案され、全議案が承認され可決されました。また、報告事項として、2025年度事業計画・収支予算の報告が行われました。特に、第3号議案では、公益法人として認定継続の遵守事項である財務三基準(収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額保有制度)をクリアしているものの、公益財団法人の純財産額が基準を下回ったことにより、2025年度は地方新聞への広告や折り込みチラシ等、なお一層、広報宣伝活動を強化していく必要があることを提案し確認されました。

■ 2025年度(公財)宮崎靈園事業団 評議員 評議員(10名)

役職	氏名	出身団体
評議員	矢野 崇徳	連合宮崎
評議員	新田幸一郎	宮崎県労組会議
評議員	中村 純忠	退職者連合
評議員	井崎 誠	九州労働金庫宮崎県本部
評議員	安部 康弘	こくみん共済coop宮崎推進本部
評議員	廣田 健志	宮崎県勤労者旅行会
評議員	松岡 秀行	みやざき福祉学園
評議員	小川 洋一	一般
評議員	橋口 行雄	一般
評議員	柿塚 邦彦	一般

■ 2025年度(公財)宮崎靈園事業団 役員体制 理事(8名)・監事(2名)

役職	氏名	出身団体
理事長	西村 仁	宮崎県平和・人権・環境労働組合会議
副理事長	川崎 哲伸	UAゼンセン宮崎県支部
専務理事	假野 耕司	(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会
常務理事	片平 彰	(一社)宮崎県労働者福祉団体中央会
理事	白崎 洋一	連合宮崎
理事	野崎 一俊	宮崎ガス労働組合
理事	佐藤 勇二	日産サティオ宮崎労働組合
理事	重黒木康恵	自治労宮崎県本部
監事	児玉 賢一	九州労働金庫宮崎県本部
監事	今泉信一郎	こくみん共済coop宮崎推進本部

宮崎靈園墓地の 墓参り代行・草刈り代行 のご案内

宮崎靈園にお墓をお持ちの方で、お墓の管理ができない方、高齢で墓参り草刈りができないと考えておられる方のために、皆様に代わって草刈り、お掃除、お花上げの墓参り代行事業も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

墓参代行の日程と料金一覧

墓参り代行12回(年間12回)

- 墓石の清掃
- 墓地内草取
- 花のお供え



1区画
あたり
¥39,000

実施予定日

1月	27～29日	5月	27～29日	彼岸前	9月	19～20日
2月	26～28日	6月	27～29日		10月	27～29日
彼岸前	3月 17～18日	7月	27～29日		11月	27～29日
4月	27～29日	お盆前	8月 11～12日	正月前	12月	27～29日

墓参り代行5回(年間5回)

- 墓石の清掃
- 墓地内草取
- 花のお供え

1区画
あたり
¥19,000

実施予定日

彼岸前	3月 17～18日	お盆前	8月 11～12日	正月前	12月	27～29日
	6月 27～29日	彼岸前	9月 19～20日			

※12月の墓参り代行終了後、綺麗に整備されたお墓の写真を自宅に送付させていただきます。

墓地草刈り代行の料金

墓地草刈り代行(年間5回)



1区画
あたり
¥9,000

実施予定日

彼岸前	3月 17～18日	お盆前	8月 11～12日	正月前	12月	27～29日
	6月 27～29日	彼岸前	9月 19～20日			

とりとめなく
つれづれに。

まんびつ

九州労働金庫宮崎県本部 本部長

甲斐 哲さん



「内容は自由です。」と言われ、「はて、何にしようかな?」と考えまして、趣味か飼つておる犬の話にしようか迷いましたが、やはり、この話しかなと思いまして「ミニバレー」の話をします。

通常のバレーボールは、ネットが高くコートも広いため、年を重ねていくと体力が落ち年々難しくなります。「ミニバレー」は、バドミントンと同じコートで、ネットの高さが2.0m(通常では1.8m)で、ルールはバレーボールとあまり変わりませんが、ローカルルールが設定されおり、男性はアタックラインより前でアタックできない、後衛のアタックはアタックラインを超えて着地してはいけないなど、大会に合わせて決められているようです。

ただ、コート内のプレイヤーは4人で、違うプレイヤーが必ずボールで相手コートに返さないルールは、基本ルールで

あります。これがミニバレーの難しいところです。
というのも、ミニバレーはボールが柔らかく不規則に動くため、綺麗にレシーブしたつもりでも、横にはじいたり、1回で相手コートに返してしまったり、トスをきれいに上げても、アタッカーと違うところに上げたり、アタッカーはいいトスが上がつても、大きくエンドラインを超えるアタックを打つたりと、経験者でも難しい競技です。

私は20年近くやっていますが、最初は前に書いたように「レシーブ・トス・アタック」がうまくいかず、面白くありませんでしたが、知り合いで地元チームに入れてもらい試合に参加したこと、ほかのチームの方との交流もでき楽しむことができました(本当は、この後の飲み会が一番です)。

週1回の練習(試合形式)で、「上手い・下手、経験者・未経験者」は、全く関係なく、いいプレイをしても、失敗しても、いかに「大きな声をだして笑い合え、楽しめるか!」が問題で、新しい職場に代わり、しばらくは練習できない日々が続きそうですが、皆さんもストレス発散と体力維持にいかがでしょうか。

皆さんもストレス発散と体力維持

宮崎県商工観光労働部 雇用労働政策課 からのお知らせ

宮崎県とろうさんの提携融資制度 ハッピーライフローンのご案内

県では、中小企業にお勤めの方の生活安定と福祉の向上を目的として、低利率の融資制度を設けています。

県内に1年以上居住し、かつ県内の同一中小企業に1年以上お勤めされているなどの申込条件を満たす方であれば、九州労働金庫を通じてご利用いただけます。くわしくは、九州労働金庫ホームページ、または、九州労働金庫宮崎県内営業店にてご確認ください。

項目	教育資金	生活資金
年率(固定金利)	1.6%	2.4%
限度額	500万円	100万円
返済期間	10年以内(最長4年の元金据置可)	5年以内



詳細は県HP↑

※融資には九州労働金庫の審査があります。また、別途保証料がかかります。

◇お問合せ先◇ 県内の九州労働金庫各支店の窓口で受け付けています。

ローンセンター宮崎(0985)26-9207 宮崎支店(0985)26-9200 延岡支店(0982)35-6657 曽於支店(0987)23-3191
宮崎県庁支店(0985)29-4141 都城支店(0986)23-2257 小林支店(0984)23-1000 高鍋支店(0983)23-0740
日向支店(0982)52-6131 西都支店(0983)43-1212 高千穂支店(0982)72-6111 宮崎市役所出張所(0985)26-3906

上記以外の支店については、九州労働金庫ホームページを御覧ください。⇒

